

広報

# へつがい

2007

(平成19年)

9

No.527



# 協働のまちづくりを推進します!

## ～町民総意で別海町を創る～

今、別海町に求められる、「協働のまちづくり」とは、別海町に住む町民一人ひとりが、まちづくりに参加し、各種団体や企業・行政が、共に同じ目標に向かって力を合わせ、誇れるまちを創ることが、「協働のまちづくり」です。

### 協働とは？

近年、「キョウドウ」という言葉が、頻繁に使われるようになってきていますが、「キョウドウ」とは一体なんでしょうか？

一口に言っても、共同や協同・協働というように多様な表現がありますが、各自治体では「協働」として使われることが多く「市民と行政の協働」「協働型社会」等々、まちづくりに関するキョウドウは「協働」と表現されております。



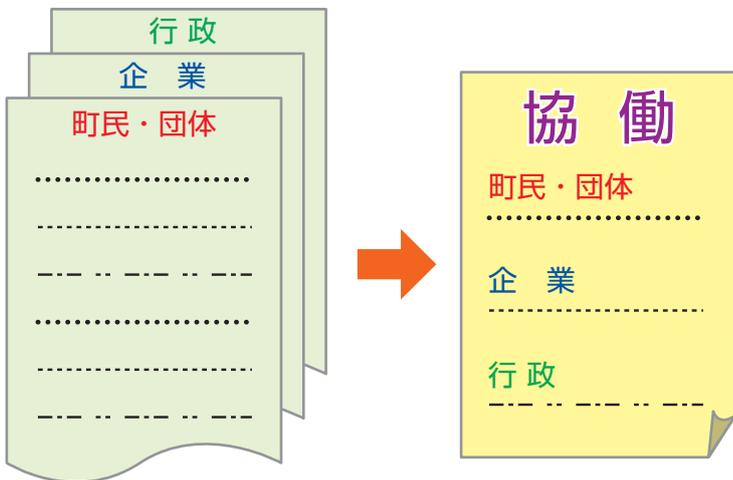
町民団体の協働で実施したイベント

「協働」というのは、社会学から生まれた言葉で、そこでは、「共同の効果に向かう多人数の行動」としており、共通する目的をもった主体同士が、お互いに補い、助け合いながら、より豊かな地域社会の創造を目的としております。  
(※市民とは個人として社会的責任を自覚した人々を表す)

### 協働の必要性

別海町をとりまく状況は、年々時代の流れとともに変化し、町民の価値観やニーズも多様化してきております。さらには、開拓の精神を受け継ぎ、強くたくましく前進する町を築くことを誇りに思い、社会へ貢献することに関心や意欲を持って、地域の課題解決のために、自主的に取り組もうとする町民も増えております。

このように多様化する地域社会の課題に、より効果的に対応していくためには、町民一人ひとりのまちづくりに参加する意欲が必要なのです。



※それぞれの分野が協働で1枚の紙面に。

## 分権社会と地域

昨今、中央政府からの地方分権が加速し、地方自治体が独自の責任により自立した地域経営を行うことが求められておりますが、分権は中央政府から地方自治体への分権だけでなく、地域への分権、町民への分権を進めることによって、自立した責任あるまちづくりが実現されます。

そのためには、行政主導型のまちづくりから脱却し、町民との協働による行政運営を進め、地域活性化を図りながら、町民とのパートナーシップでまちを築く「協働のまちづくり」を推進していかなければなりません。

町民が、心豊かに安心して暮らすことのできる別海町を築いていくのは、町民個人や町民団体、企業、そして行政の連携による総合力（地域力）なのです。



環境問題を考え町民が植樹を実施

## 協働の形として

協働の取り組みにおいては、様々な形態があります。

共催・後援・事業協力・協定・政策提言・実行委員会・協議会・情報提供・委託・補助・助成などが、揚げられますが、協働する相手の役割や領域などをしっかりと把握して、対等な立場で臨むことが大切です。

この他にも、町民のニーズ把握や各種調査も協働の形態として取り上げられます。

別海町においては特に、

① 協働の具現化。

② 企画立案からの協働。

③ 町民の声を反映させるシステムの確立

を町民との協働目標として、町民がまちづくりに参加できる場所（機会）を創ります。



情報提供という協働の形

～皆さんの「別海」をつくりませんか！～

## べつかい協働のまちづくり町民会議を設置します。

- 〔活動目標〕
- 町民と行政の協働を考え、別海町に提言します。
  - これからの別海町における計画をみんなで考えます。
  - 別海町の魅力を再発見します。

〔参加方法〕 別海町に在住する町民から一般公募いたします。

〔進め方〕 必要に応じて町内外の専門家等による助言を受けながら、まちづくりをテーマに、学習会及びコミュニティ形成を目的とした、プラットフォーム会議です。（※プラットフォーム=基礎・基盤の意）平成19年度においては、月1回程度の会議を予定しております。

※詳細・公募については、次号（10月号）に掲載いたします。



＝「協働のまちづくり」に関するお問い合わせは＝ 総務部 総合政策課 企画調整担当（☎ 75-2111 内線 2212）まで

# 木とふれあい、木に学び、木と生きる

## もく いく 木育とは

豊かな森林と木材に恵まれた北海道生まれの新しい言葉です。それは、子どもをはじめとする全ての人々が、木を身近に使っていくことを通じて、人と木や森とのかかわりを主体的に考えられる豊かな心を育むことです。木育は、人と森のつながりを考え、木と森のつながりを見つけ、人と人とのつながりを生み出す「つながり」のキーワードをもっており、「五感とひびきあう感性」を育み、「共感できる心」のつながりを生み、「地域の個性を生かした木の文化」を提案し、「人と自然が共存できる社会」の形成を目指しております。木育とは木とのかかわりを通して、 私たちも自然の一部であり、多くの生命と共存しながら生きていることを実感し、未来につなげていく取り組みです。

## 別海町教育長 山口長伸からの メッセージ

世界最古の木造建築物・法隆寺。日本の粋を集めた世界に自慢できるものです。我が国は、太古の昔から、樹木を愛し、樹木の恩恵を受けながら歴史を積み重ねてきた国です。いにしえ人は、木造の家に住み、冬の暖房には雑木を焚き木とし、且つ又、日常の生活用具として木製の工芸品を慈しみ愛でてきたのです。また、子どもの遊具にも、優しく温かい手触りの木を使い、優しく温かい人に育ってほしいという願いを込めてきたのです。

しかし、急激な科学技術や工業の進歩は、木製品よりも安価で大量生産が可能なものに変化し、開発の名のもとに樹木は伐採されるだけになってしまいました。近年の自然災害の多くは、森林伐採が原因と言っても過言ではありません。また、近年、問題になっている地球温暖化の一因は、間違いなく森林伐採にあります。さらに、子どもたちの心が荒み、いじめや暴力、虐待を受ける子どもが多くなっている状況の遠因も、森林伐採が少なからず影響しているように思われます。

木の特性である優しさや温かみ、日本人の特性である樹木を育て、木の優しさや温かみを愛でる心が、人の心から消えようとしています。

本町では、女性団体や環境保全団体を中心に過去から植樹活動に取り組んでいます。加えて、昨年からは産業団体、市民団体、青年団体等が連携して手作りのイベント「ウキウキ！木育ランド」を開催しています。

子どもたちのために確かな財産を残すため、「木とふれあい、木に学び、木と生きる」木育運動を未来へとつなげていきましょう。

今年も  
「木の遊園地」が  
やってくる！

みんな集まれ！

別海町ウキウキ！木育ランド

とき 9月22日(土)・23日(日) 9時から16時

ところ 別海中央小学校 (昨年と会場が変わっています)

問合せ／別海町ウキウキ！木育ランド実行委員会事務局 ☎75-2111 商工観光課(内線1623) 生涯学習課(内線3712)

- 駐車場が狭いため、徒歩あるいは乗り合わせでご来場くださいますようお願いいたします。
- 小学生低学年、幼児のお子さんは保護者同伴でのご入場となります。

# 別海町から エネルギー革命を!

別海町は、平成18年度に(株)エア・ウォーターの協力で、バイオマスの環づくり交付金を使い、家畜排せつ物から発生するバイオガスを利用する実証試験施設を、中西別の資源循環施設敷地内に設置しました。

本年3月2日よりバイオガスを精製・改質・圧縮し、ガスボンベに充填したガスを、酪農家の牛乳処理室の給湯器と資源循環施設事務所のガスストーブで、通常のLPGと同様な形で使用する実証試験を行った結果、バイオガスが一般に市販されているガス機器で利用できることが確認できました。

昨今、諸外国による燃料問題、地球温暖化防止の観点からも、別海町は今「自立したエネルギーの確保」の入り口に差し掛かっているものと考えられます。

バイオガスはボンベに詰めたり、パイピングして利用することにより、農業施設はもとより、一般家庭でのコンロ・ストーブ・給湯器・ボイラー等、ガス機器全てに利用することが出来ます。国の機関ではトラクターの燃料としての利用が確認され、ヨーロッパでは自動車・バスの燃料として利用し、実際に公道を走っています。

また、ガスボンベは地震等の災害時において、機動的に運搬・供給できる「災害に強いエネルギー」として注目を集めているところでもあります。

別海町内の乳牛等の家畜ふん尿から発生する畜産系バイオマスエネルギーは、別海町全体の使用エネルギーの44.6%にあたります。

つまり、このバイオマスエネルギーを利用することにより、別海町の使用化石燃料から発生するCO<sub>2</sub>を44.6%削減することが出来ることとなります。

本年度は、来年度以降各種事業を使い事業化に向けて整備すべく検討中ですが、別海町が今後「エネルギーの地産地消」を推し進めていくにあたり、ご意見等をお寄せください。また、施設を見学したい方はご連絡ください。



バイオガス精製・改質・充填装置（外観）



バイオガス精製・改質・充填装置（内部）



ガスボンベ



ガス給湯器



ガスストーブ

## 東京別海ふるさと会が 別高バレー部を激励

8月4日、全国高等学校定時制通信制体育大会に参加した別海高校バレー部の頑張りを労うために、東京別海ふるさと会が開催されました。

ふるさと会、学校関係者、部員、父兄など30数名が参加し、今回で引退する生徒にとっても思い出に残る会となりました。



## わっ、牛乳が出てきた

8月11日、第6回別海町ウェスタンカーニバルが西春別駅前スケートリンクにて開催され、訪れた人は焼肉無料試食会や小六禮次郎さんと倍賞千恵子さんのトークショーなどを楽しみました。

重さ500kgの牧草ロールを三人一組で押し、速さを競うロール転がし大会では、迫力のあるレース展開に観客は応援の拍手を送っていました。また、会場には酪農と牛乳に親しんでもらおうと、搾乳を体験できる牛の模型なども設置しており、子供たちが楽しそうに牛乳を搾っていました。夕方からはビアガーデンや花火大会もあり、訪れた人たちを楽しませました。

## 気分はトム・ソーヤーの冒険

8月5日、中春別で春別川イカダ下りが開催されました。自然と上手につきあいながら、地域の活性化に役立つ行事として、また、地域住民のふれあいと地元を流れる春別川の自然環境保護を目指し、別海町自然に親しむ会が主催しています。

川岸の樹木の枝が覆いかぶさった、原生の蛇行した春別川を、手作りイカダに乗って下る姿はまるで「トム・ソーヤーの冒険」のようで、大人から子どもまで夏の川下りを存分に楽しんでいました。春別川クリーン作戦もあわせて開催され、ゴミ拾いなどが行われました。

また、ゴミ拾いと川下りのあとは、焼肉や魚のつかみ取りなど交流イベントを楽しみました。



## 原爆写真展

8月3～4日、中西別福祉館で原爆写真展が開催されました。62年前に広島・長崎を襲った原爆は、多くの人々の命を奪い、大きな苦しみと悲しみを残しました。この忘れてはならない歴史上の出来事を伝えて行きたいと、「原爆写真展」実行委員会（後援 別海町）が主催しました。

広島・長崎の被爆当時の大型写真パネルの展示、被爆記録映画「にんげんをかえせ」と、アニメ映画「つるにのって」の上映などが行われました。4日の午後からは、おはなしの会「くさぶえ」による朗読と絵本読み聞かせが行われ、訪れた人はピアノとギターの演奏にあわせた読み聞かせに聴き入っていました。



## さあ飲むぞ、かんぱーい

8月24日、「はしご酒」が商工会飲食・サービス業部会の主催で開催されました。制限時間60分のスタンプラリー方式で3つの飲食店を回り、時間内にゴールした人は豪華景品が当たる抽選が行われました。200人を超える参加者があり、あちらこちらのお店で楽しそうな乾杯の音頭が響きました。



## ドイツの若者が別海で交流事業

7月31日、日  
独スポーツ少年  
団交流で別海町

を訪れたドイツの若者7名が、町長と教育長に表敬訪問しました。この日は、ファームインのオシダファームに宿泊し、8月1日～2日は、町内5家庭に民泊しました。滞在中は、野付半島の観光船に乗船し別海町の自然を楽しんだ他、別海高校空手部や別海創作和太鼓会大地人等と交流し様々な体験をしました。民泊先では折り紙を折るなど、日本独自の文化にもふれ交流を深めました。



## ヨーロッパ酪農を研修してきます

8月20日、別海高校酪農科10名が海外視察研修の出発に先立ち、役場へ挨拶に訪れました。

この研修は酪農の将来を担う後継者を育成するために昭和51年から始まり、31回目となる今年は、9月2日から14日までの間に、フランス・イタリア・オランダ・ドイツの4カ国を訪れ、ドイツのパイティングではファームステイを体験します。



3年生の熊谷俊樹君が「将来に役立つ知識を身につけられるような大切な研修にしたい」と決意を伝え、町長は「別海町の将来に役立つように勉強してきてください」と激励、教育長からはひとりひとりに短歌が贈られました。

## 女性連の風が吹く

8月26日、別海町女性団体連絡協議会の主催で第39回別海町女性スポーツ大会が開催されました。

天候に恵まれず3年ぶりの開催となった今年は、抜けるような青空と気持ちの良い風が吹く中、名物のキャピラリレーや綱引きなどの競技が行われました。



## みんなで楽しく 「チャリティソフトバレー 2007」

8月18日から19日にかけて、日テレの24時間テレビに協賛した「チャリティソフトバレー 2007」が町民体育館で開催されました。

この大会は、ソフトバレーの楽しさを広く知ってもらおうと共に、福祉に役立てるためチャリティー募金の協力も呼びかけて行われています。4回目となる今年の大会には、中高生や職場グループなど77チーム、400名が参加し賑わいました。

また、チャリティ募金で集まった40,088円は町社会福祉協議会へ寄付されました。

## 目指せホールインワン

8月26日、第10回町民健康づくりパークゴルフ大会が開催されました。

絶好の天候に恵まれ、76名の参加者は気持ちの良い汗をかきながら、パークゴルフを楽しみました。

優勝は男性の部・斉藤恒実（スコア93）さん、女性の部・柳沢富美子さん（スコア95、ハンデ+5）でした。



## 「少年少女ふれあいの翼」枚方市・広島市訪問

友好都市交流事業「別海町少年少女ふれあいの翼」が、8月3日から8月7日までの日程で行われ、町内中学校10校から合わせて15名の中学生が大阪府枚方市及び広島市を訪問し、貴重な体験とたくさんの思い出をつくり帰町しました。

枚方市とは、昭和62年に友好都市提携をして以来、教育・文化・産業など様々な分野で交流が行われており、平成5年からは隔年で、夏休み中に中学生が相互に訪問し、地元中学生と交流をしながらお互いのまちの文化や産業を学ぶことで、ふるさつを見直し、将来の町づくりに寄与する人材育成を目的に本事業を実施しているもので、枚方市には8回目の訪問となります。

また、枚方市は今年で市制施行60周年を迎え、友好都市として交流する高知県四万十市、沖縄県名護市の中学生も参加した記念事業が行われ、例年にも増して賑やかな交流となりました。



### 「漢字のまち枚方市」

枚方市は、朝鮮半島から漢字を伝えたといわれる<sup>わに はかせ</sup>王仁博士の墓とされる史跡“伝王仁墓”<sup>でんわに はか</sup>があることから「漢字のまち枚方」を発信する事業として、毎年漢字に関するイベントを実施しており、市制施行60周年の今年は、グレードアップし「枚方市小・中学校漢字選手権大会」として開催されました。

この大会の中学生の部には枚方市内13の中学校と四万十市、名護市、別海町の中学生が参加し盛大に行われました。

また、1泊2日の日程での交流には、昨年、別海町を訪問した5名の生徒を始め枚方市内6校から12名の中学生の歓迎を受け、四万十市、名護市の中学生と共に親交を深めました。

### 「原爆投下から62年目の広島市」

戦後50年目にあたる平成7年からは、この事業に合わせて被爆地広島市を訪問し平和学習を行っています。今回訪問した8月6日は原爆投下からちょうど62年目の日で、平和記念公園では被爆者追悼式のほか、コンサートや朗読会など様々な催しが行われ、全国各地からそして海外から多くの人が訪れて平和の祈りを捧げていました。

また、広島工業大学で受講した被爆体験講話では、女学生だった15歳の時、自宅で母親と弟と共に被爆した渡辺美代子さんのお話を伺いました。

命は取り留めたものの、その後の後遺症に苦しみながらの生活、直接は被爆はしなかったものの行方不明の父親を探し回っている時に、残留放射能を浴び白血病を患い、二人の幼い女の子を残し死んでいった兄の話をする時の渡辺さんの顔には、深い悲しみと怒りを一層強く感じ、悲惨な戦争を二度と繰り返してはならないという思いを深め、各団員が織った千羽鶴に平和の祈りを込め捧げました。



## ふるさとの自然や歴史を探究する 別海町郷土研究会の活動

生涯教育研究所所員 石渡 一人（別海町郷土資料館）

別海町では、多くのサークルや団体が活動しています。ふれっ  
ト第98号では、地域における歴史や自然を研究している「別海  
町郷土史研究会」の活動を紹介します。



別海町郷土研究会（会長-渡辺昇・会員16名）は、平成12年12月に設立されました。

会設立の発端は、その年の7月、幕末の当町の歴史を知る唯一の史料『加賀家文書』を展示・保管する施設「加賀家文書館」の開館などにより、郷土の歴史や自然を再認識する気運が高まり、町内有志の方々により設立されました。

会の主な活動は、郷土資料館講座への参加・協力、個々の研究を発表する研究フォーラムの開催、研究報告書の刊行など、地道な活動を続けています。

### フィールドを限定した活動への展開

このような活動の中、郷土研究といっても多種多様な分野があり、個々の活動になりがちなことから、昨年からフィールドを限定し、自然（植物・鳥獣）、歴史（遺跡）などを対象に観察記録方式の例会を実施する計画を建てました。

フィールドは、昭和37年に道立自然公園、平成17年にラムサール条約登録湿地に指定された風蓮湖で、さらに別海町側の遠太<sup>とあぶと</sup>から走古丹周辺に限定しました。

毎月第2、4水曜日の午前中を例会の日とし、同じポイントに行き観察を行います。植物では数種の図鑑を手に花の咲いているものを中心に種の同定、写真撮影など行います。形状を良く観察すると「なるほど」と名前の由来など感心させられるものがあります。野生鳥獣では、湖内で横たわるアザラシや天然記念物のコクガン・オジロワシ・タンチョウの親子など、改めて貴重な自然を認識し、遺跡では明治初期に設置された遠太渡船場らしき痕跡も確認しました。

### 自分の目で学び、知識を蓄積する

風蓮湖における自然環境調査報告などは、専門家などによりまとめられたものがありますが、自分たちが暮らす町の自然や歴史を継続して観察し記録にとることは、知識の蓄積と共に郷土をより深く理解することができ、後世に残す貴重なデータになると考えています。

活動は、まだ始まったばかりです。新しい発見に目を輝かしています。



観察の様子



遠太渡船場跡出土の陶磁器

「別海町農地・水・環境  
保全向上対策基本方針」  
の策定・公表について

19年度から「農地・水・環境保全向上対策事業」が、上風連地区で始まっています。

この施策は、農地、農業用道路、農業用水などの保全活動をを行うこととしていますが、最初に、集落などの単位に活動組織を作り、その組織には、農業者以外の地域住民や団体が参加することが必須条件となっています。その上で、「地域活動指針」に沿った活動計画を作らなければならないことから、「活動指針」として、別海町では、平成19年5月「別海町農地・水・環境保全向上対策基本方針」を策定し、7月31日から別海町ホームページにて、この基本方針を公開しておりますのでお知らせ致します。

問合せ／農政課農業政策担当（内線1412）<http://betsukai.jp/>

地上デジタル放送による  
アナログ放送への障害

地上デジタル放送の試験電波発射に伴い、現行UHFアナログテレビ放送を受信している一部の地域で、チャンネル関係や受信位置により一部のチャンネルのテレビ画面がまれに「ザラザラ」になることがあります。

このような場合には左記の問い合わせ先に連絡ください。受信対策員が訪問し、地上デジタル放送の影響による場合は国の負担で対策を実施します。

なお、対策員を装った詐欺行為にご注意ください。対策センターの対策員は「受信対策員証」「腕章」を携帯・着用しています。また、対策員が金銭を要求することはありません。

問合せ／社団法人電波産業会  
周波数対策本部受信対策センター  
フリーダイヤル 0120-5671624（午前9時～午後6時 土日祝日を除く）

別海町地域 No.11  
包括支援センター  
から

今回も先月に引き続き、「介護者の気持ち」をテーマにします。介護者のお気持ちは「見てよかった」と思う日もあれば「いつまで続くのだろう」と落ち込む日もあり日々揺れ動いているのではないのでしょうか。そんな介護生活のコツをご紹介します。

がんばらない介護生活5原則（「がんばらない介護生活を考える会」から）

- ① 一人で介護を背負い込まない：家族皆で介護を分担、他の介護者の人と話してスッキリ
- ② 積極的にサービスを利用する：早めに窓口相談、そして自分の時間をもつ
- ③ 現状を認識し、受容する：介護される側は障害と共に生きていくという現実を、介護する側は介護をしなくてはならないという現実を受け入れる。元に戻そうとするのではなく、障害を持って生活しやすいような工夫を考える
- ④ 介護される側の気持ちを理解し尊重する：介護される側の「何かできることをしよう」という気持ちを大切に
- ⑤ できるだけ楽な介護のやり方を考える：自分でできることは自分でしてもらう、介護者の負担が少ない方法を考える、介護用品や福祉用具を使いこなす

周囲の人が介護者に感謝やねぎらいの言葉をかけたり、介護について話をすることが、介護者の大きな支えになります。

家族介護者教室「介護者の集い」

地域包括支援センターでは「介護者の集い」を10月10日、11月21日、来年1月16日、3月19日と計4回、開催いたします。日頃介護をしていて悩んでいることや困っていることなど、介護している皆さんで気軽に情報交換しませんか？

詳しい内容については別海町地域包括支援センター ☎79-5500までお問い合わせ下さい。



# 郵便局のミニレター

民営化後も、郵便局はこれまでどおりご利用いただけます

10月1日、日本郵政公社は民営化いたします。現在郵便局では民営化のご案内を、郵便やチラシ、ホームページ等でお知らせしております。不明な点はコールセンターまたは最寄の郵便局へ。

## 貯金のご利用は一人1,000万円までです

郵便局での貯金はお一人1,000万円までお預かりしています。(民営化後も変更ありません)

限度額を超えたときは、限度額内になるように払戻の手続等を行なっていただきます。

## 郵便物についてのお願い

不在で受け取ることができなかった郵便物・ゆうパックがあった時は、受け取り方法をコールセンターへお知らせください。郵便局へお越しいただいても持出中のため郵便物をお渡しできない場合があります。

また、ゆうパックの集荷・郵便配達のお問い合わせについてもコールセンターへお電話ください。

コールセンター  
0153-78-7762

郵便局のミニレターは、郵政民営化に伴い今月号で終了いたします。ご愛読ありがとうございました。



## 今月の納期

### 国民健康保険税 (第2期)

問合せ/税務課収納対策担当  
(内線1115・1116)

## 身体障がい者のためのパソコン教室

いままで、パソコンをさわったことの無い方、習ったけどよくわからなかった、簡単なことはできるようになったけど、もう少し詳しく使えるようになりたい方を対象に初級メニューを行います。

○日時/9月26日(水)〜27日(金)の3日間 午前10時から午後3〜4時(昼休憩1時間)

○場所/マルチメディア館

○対象者/肢体不自由者・内部障害者で身体障害者手帳をお持ちの方

○定員/10名程度

○受講料/無料

○申込み切/9月19日(水)

○申込み・問合せ/別海町身体障害者福祉協議会(社協内)  
0153-75-2148

## 特定疾患患者等に対する通院交通費の助成について

町では、特定疾患及び重度心身障害者等が治療を受けるために医療機関への通院に要する交通費の助成をしています。申請を受け付けますので、早目に手続きを行ってください。

○対象者/特定疾患患者・小児慢性特定疾患患者(医療受給者証所持の方)・重度心身障害者医療費受給認定者(老人保健医療対象の方)

で課税世帯により受給者証の交付がない方も対象となります) および介護者

○助成対象期間/申請月の1年前からとします

○申請に必要な書類/①申請書 ②通院証明書 ③介護を必要とする医師の証明書

④受給者証の「コピー

○助成額/通院距離に応じて

算出します

○申請期限/9月28日(金)まで

※申請書は役場・支所・出張所でお渡ししています  
申請・問合せ/町民課医療給付担当(内線1242)

## くしろ・ねむろ元気ファンド

「くしろ・ねむろ」で文化・教育・地域づくり・人材育成・新たな地域おこしなどの取り組みを実践している団体・個人に総額200万円を助成します。

○募集期間/9月20日(木)まで  
応募・問合せ/運営委員会(釧路市建設事業協会内)担当  
池田 090-2871-1478・FAX 0154-4211991  
E-mail: kanri@takao-ko.jp

## 地域情報カレンダー

(8月27日現在)

日	曜日	イベント	内容
9/15	土	第2回北海道ジュニア&ミニラグビー交流大会 in 別海 兼 第29回別海町ラグビー祭	運動広場 9:00~
16	日	第38回別海町産業祭	農村広場 10:00~
17	祝	第38回別海町産業祭	農村広場 10:00~
17	祝	第35回別海町中学校駅伝競走大会	ふれあいの森周回コース 9:00~
22	土	別海町ウキウキ!木育ランド	中央小学校 9:00~
23	日	第43回別海町駅伝競走大会・第10回女子駅伝競走大会	西春別運動広場~町宮陸上競技場 9:00~
		別海町ウキウキ!木育ランド	中央小学校 9:00~
10/7	日	第29回別海町パイロットマラソン大会	パイロットマラソンコース 10:00~

社会保険事務相談所開設

10/16(火)13:00~17:00 10/17(水)9:00~11:30  
中標津経済センター

## 交通死亡事故ゼロ 365日達成



別海町では、8月14日で交通死亡事故ゼロ365日を達成しました。

しかし、本道における交通死亡事故者数は、8月14日現在で160人となり、都道府県別で全国ワースト1というきわめて憂慮すべき事態となっております。このことから、8月15日から9月14日までの1ヶ月間事故抑止対策の強化を図ることとなりました。

町民の皆様におかれましては、このような交通情勢をご理解いただき、今後とも交通安全の推進になお一層ご協力いただきますようお願いいたします。

別海町 別海町交通安全協会

### 雇用保険法改正のお知らせ

- 1 一般保険者の区分が変わります  
被保険者区分をなくし、週所定労働時間20時間以上に一本化されます
  - 2 基本手当での受給資格要件が変わります  
原則として、12ヶ月以上(各月11日以上)の被保険者期間が必要となります。ただし倒産・解雇等により離職された方は6ヶ月以上(各月11日以上)が必要
  - 3 育児休業給付の給付率が暫定的に50%に引き上げられます
  - 4 教育訓練給付の要件及び内容が変わります  
支給額が教育訓練受講経費の20%(上限額10万円)に統一されます
  - 5 特例一時金の給付水準が変わります  
当分の間、基本手当日額の40日相当分となります(受給資格要件(原則として、6ヶ月以上の被保険者期間が必要)については変更ありません)
- 詳しくは近くの公共職業安定所(ハローワーク)にお問合せください。ハローワーク根室 ☎0153-1231

## ～既存住宅の耐震診断・耐震改修をすすめています～

町では耐震改修事業補助金交付制度を創設しますので、住宅のリフォーム等にあわせて耐震改修をしませんか？

日本各地で大規模な地震が頻発しており、本町でも地震はいつ起きても不思議ではありません。阪神・淡路大震災における人的被害の約9割が住宅や建築物の崩壊等によるものでした。町では、町民の安全、安心を確保し、地震から大切な家族や財産を守るため、既存住宅の耐震改修の促進を図り、住宅の倒壊等による被害を軽減することを目的に、改修費用の一部を補助する制度を創設します。

### 1 対象住宅

- ①所有者自ら居住している住宅
- ②昭和56年5月31日以前に着工した住宅で耐震診断の結果、耐震性能評点1.0に満たない住宅(昭和56年6月に建築基準法が改正され耐震基準が強化されています。)
- ③外壁の中心から道路境界または隣地境界までの距離が住宅にあっては7m以内、共同住宅にあっては建物高さ以内に建設されたもの

※耐震診断は根室支庁建設指導課で無料診断しています。(建物図面必要)

### 2 補助額

耐震改修工事費(耐震補強に係わる部分)の10%以上かつ20万円以上(耐震改修工事費が20万円未満の場合は、当該工事費の額)ただし、30万円を上限

### 3 補助期間

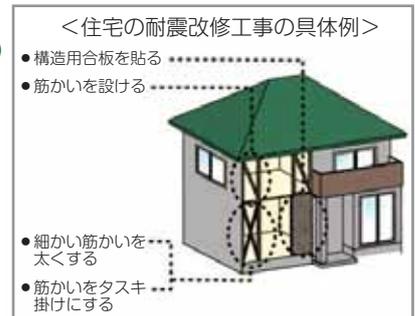
所得税減税の期限、平成20年12月までとする

### 4 住宅に係る耐震改修促進税制及び住宅ローン減税

耐震改修工事を行った場合、所得税額の特別控除、固定資産税額の減額措置、住宅ローン減税制度があります

### 5 問合せ先

総務課防災交通担当 ☎75-2111(内線2117) 建築課建築担当(内線3311)  
耐震診断について 根室支庁 産業振興部 建設指導課 ☎0153-23-6832



## 住宅相談窓口を 設置しました

町では、住宅の新築、増・改築および改修に関する相談窓口を設置しました。特に住宅リフォームに関する相談や情報提供などを行い、みなさんが安心して住宅の新築やリフォームに取り組める環境を整備します。また、耐震性に心配のある住宅の診断や改修に関する相談にも対応しますので、お気軽にご相談ください。

住宅相談窓口：建設水道部建築課建築担当 ☎0153-75-2111(内線3311)

# 無料 路線バスに乗って イベントに行こう

標津線代替輸送連絡調整協議会（別海町・根室市・中標津町・標津町・標茶町）では、**路線バスの利用促進と飲酒運転撲滅のため**、下記のイベントに行く無料乗車券を送付しますので利用される方は、申し込み下さい。

- 対象者／中学生以上、又は中学生未満の場合は保護者同伴
- 配布期間／開催日の3日前まで（各路線バス定員になり次第締切）

イベント	日程	特典
産業祭(別海町)	9/16(日)	あきあじ汁1杯(午後2時まで)
さんままつり(根室市)	9/15(土)・16(日)	粗品進呈
あきあじまつり(標津町)	9/23(日)	サケ串焼き1本、サーモン科学館入館料割引
産業まつり(標茶町)	9/30(日)	

## ●産業祭(別海町) & さんままつり(根室市)

### 時刻表

行き		帰り	
中 春 別	9:55	根室駅前ターミナル	12:20 14:55
別海ぷらと前	10:13	奥 行	13:03 15:38
別海高校前	10:15	別海高校前	13:15 15:50
奥 行	10:27	別海ぷらと前	13:21 15:56
根室駅前ターミナル	11:10	中 春 別	13:35 16:10
奥 行	11:08	別海ぷらと前	13:48 14:43
別海ぷらと前 (産業祭)	11:26	奥 行	14:02 14:57

## ●あきあじまつり(標津町)

行き		帰り	
泉 川	8:57	サーモンパーク	14:09
西 春 別	9:10	西 春 別	15:29
サーモンパーク	10:29	泉 川	15:42

別海市街方面からは連絡バスが無いため、泉川・西春別方面からに限っています。

※別海ぷらと前、根室駅ターミナルからは、無料シャトルバスが運行しています。

## ●産業まつり(標茶町)

行き		帰り	
西 春 別	10:55	標茶駅前	14:20 16:50
泉 川	11:08	泉 川	14:47 17:17
標茶駅前	11:37	西 春 別	15:00 17:30

別海市街方面からは連絡バスが無いため、泉川・西春別方面からに限っています。

申し込み・問合せ／総合政策課広報演習場担当(内線2214)



別海高校だより

# 日々是新

ひびこれあらたなり

## ◎3年小野君、文化連盟賞受賞

普通科3年小野良太君は島根県で開催された全国高等学校総合文化祭に出品した「鼓動」が文化連盟賞を受賞しました。

## ◎定時制通信制全国大会の結果

女子バレーボール

- 1回戦 対 行 徳 2-0 勝
- 2回戦 対 有田工業 2-0 勝
- 3回戦 対 佐世保中央 2-0 勝
- 準々決勝 対 岡山後楽館 0-2 負(ベスト8)

男子卓球 団体戦

- 2回戦 対 貞 山 3-1 勝
- 3回戦 対 横浜総合 2-3 負(ベスト16)



## ◎文部科学省平成19・20年度「コミュニティ・スクール推進事業」研究指定を委嘱されました。

「コミュニティ・スクール」は地域に開かれた学校として、学校運営において保護者や地域の人の意向を把握して反映していくと共に、地域の人たちと連携・協働して子ども達の教育を実践していくものです。町民の皆様のご意見・ご要望を取り入れながら「地域ぐるみの教育を目指した学校づくり」に向け研究を推進していきます。

さる7月6日に第1回「コミュニティ・スクール推進会議」が開催され事業の目的と今後のスケジュールについて確認されました。

なお、推進委員は次の方々です。

委員長	安部 政博	副委員長	丹羽 忠文
委員	渡邊 仁	委員	山口 長伸
委員	三好 政己	委員	林 明
委員	河原 範毅	委員	渡部 道博
委員	大塚 保男	委員	佐藤 一昭





# ちちろ鳴く皆限られし時の中

村山晴美

ちちろとは、蟋蟀のこと。蟋蟀は勿論冬が来るまでの短い命だが、この句にはそれに寄せた深い人生観がある。有意義な時を過ごしたいもの。

今西 青峰

## 「子どもの人権110番」強化週間

子どもをめぐる様々な人権問題に積極的に取り組むため、釧路地方法務局・釧路人権擁護委員連合会では、9月17日～23日までの1週間を「子どもの人権110番」強化週間として、電話回線の増設・相談時間を延長し、対応いたします。

子ども人権110番 フリーダイヤル 0120-007-110(全国共通)

実施日時等／9月17日～21日 午前8時30分～午後7時まで  
9月22日～23日 午前10時～午後5時まで  
問合せ／釧路地方法務局人権擁護課 ☎0154-31-5014

## みなさんの声をお待ちしています。

先月の広報べつかいで特集した広聴制度を充実するため、役場に寄せられたご意見の中でみなさんにお伝えしたい件や無記名のため本人に回答できなかった件などを毎月紹介していきます。

### 空き地の草刈について (8/9投稿 町内女性)

空き地の草が七尺も八尺も伸びて困っています。私たちも80歳を目の前にしてあれだけの草を刈ることはできません。役場から土地の所有者に指導してもらえませんか。

### 町からの回答

町有地、特に町有道路敷地につきましては、交通安全上町で定期的に草刈を行っております。しかし、民有地につきましては、土地の所有者の管理となるため積極的に指導等は行っておりません。

交差点沿い等交通に支障がある箇所でも個人で対応が難しい場合、自治会等の協力を得て草刈をお願いしている場合もありますが、個人及び地域での対応が困難な場合は役場にご相談をいただいております。

今回のご意見を受け別海市街を巡回いたしました。気になる箇所については自治会組織とも相談し、民有地の管理について協議を進めてまいります。

## 人の動き

平成19年7月31日現在 ( ) は前月比

人口 / 16,499 (-31)

男 / 8,214 (-31)

女 / 8,285 (± 0)

世帯数 / 6,203 (-10)

外国人 / 129 (-1)

出生 14 死亡 15 転入 37 転出 68

その他 +1

## 交通事故発生状況(7月)

( ) は平成19年1月～7月までの累計

発生 2件 (14)

死者 0人 (0)

負傷者 2人 (17)

## 火災と救急(7月)

( ) は平成19年1月～7月までの累計

火災 1件 (10)

救急 41件 (315)

救助 0件 (7)

### 悪質な訪問販売には十分注意してください!

最近、北海道内で住宅用火災警報器及び消火器の悪質な訪問販売が増えています。

消防署及び消防団で住宅用火災警報器等を販売しておりませんし、特定の業者に委託することはありません。



## 緊急地震速報～この秋スタート～

気象庁では、10月から緊急地震速報を発表して、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ(震度4以上)の地域の名前を、強い揺れが来る前にテレビやラジオ等でお知らせします。

緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでの時間は、数秒から数十秒しかありません。いつでも、どこにいても、身を守るための行動をすばやく確実に取ることが重要です。

詳しくは、気象台HP (<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>) をご覧ください。

お問い合わせは、根室測候所(☎0153-24-1686)までご連絡ください。

## お誕生・結婚

7月31日 届出分まで

### お誕生おめでとう

氏名	保護者	住所
荒川 さくら (さくら) ちゃん	女 智 彰 (尾 岱 沼)	
山岸 優斗 (ゆうと) ちゃん	男 貴 洋 (別 海)	
木下 夏香 (なつか) ちゃん	女 恭 平 (西春別駅前)	
藤浪 あい (あい) ちゃん	女 克 仁 (本 別 海)	
遠藤 莉瑛 (りえ) ちゃん	女 篤 (西 春 別)	
遠藤 莉鳳 (りお) ちゃん	女 篤 (西 春 別)	
和田 朋大 (ともひろ) ちゃん	男 雅 人 (尾 岱 沼)	
佐藤 愛理 (あいり) ちゃん	女 直 樹 (別 海)	
藤本 優彩 (ゆうい) ちゃん	女 拓 也 (上 春 別)	
森重 凜桜 (りお) ちゃん	女 直 治 (上 風 連)	
大高 廉大 (れんた) ちゃん	男 一 真 (尾 岱 沼)	
安部 紗弥花 (さやか) ちゃん	女 克 寿 (上 風 連)	
櫻田 彩月 (さつき) ちゃん	女 裕 二 (尾 岱 沼)	
角川 太一 (たいち) ちゃん	男 具 哉 (別 海)	

### ご結婚おめでとう

氏名	住所
山崎 拓治・加藤美佐子さん	(西春別駅前)
篠田 翔司・矢部 照美さん	(中 春 別)
畑山 春喜・野村 愛美さん	(別 海)
大須賀一城・小野 愛さん	(別 海)
渡邊 悟・藤原 睦美さん	(走 古 丹)

※戸籍届出時に窓口で承諾された方々のみ掲載しています



・特別養護老人ホーム清翠園  
▷ 齊藤 信義さん (中 西 別)

# Water Exercises

ウォーターエクササイズ

～Water～ 水にはとても不思議な力があります。

体温より低い水温にはダイエット効果が、浮力には運動により関節をいためない効果が、水圧には筋肉のマッサージ効果があります。水の青さも常日頃過敏になりやすい神経をリラックスさせる効果があるそうです。

この教室では、生活習慣病（メタボリックシンドローム）予防や膝・腰などの関節痛を和らげる運動のポイントなども実施します。ぜひ参加してください。

## 実施時期

下記の表を参照

この時は保健センターです。

月	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
9月		12日	19日	26日	
10月	3日	10日	17日	24日	31日
11月	7日	14日	21日	28日	

## 実施時間

10:30～11:30

## 実施場所

別海町民温水プール（学童用プール）～初回のみ保健センター～

## スタッフ

水中運動インストラクター・保健師

## 対象者

64歳以下の国民健康保険加入者優先

## 定員

20名程度

## 料金

無料（但し、入館料310円/回はかかります。）

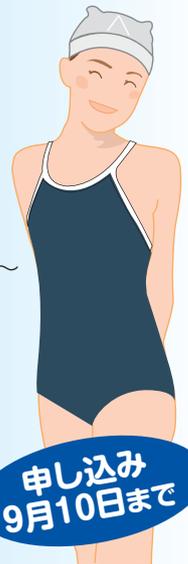
## 必要物品

町営プールで使用可能な水着・水泳帽子・着替えなど

## その他

スポーツ保険は掛けませんので各自で対策をお願いします。

申込・問合せ／健康づくり担当



申し込み  
9月10日まで

## 北海道健康づくり財団助成事業

## ヘルスコンダクター講習会受講者募集!!

### 受講対象

健康に関心があり、なおかつ、地域の健康問題に興味がある方  
昨年度ヘルスコンダクター講習会を修了または受講された方  
64歳以下（昭和17年生まれ）の別海町民

### 定員

40名

### 講習内容

10月11日（木）	メタボリックシンドローム～肥満が全身に与える影響
10月18日（木）	1、糖と食生活 2、糖と歯周病
10月25日（木）	私たちが地域でできることは？

### 会場

別海町民保健センター

### 時間

10:30～12:30

### 申込締切

9月28日（金）までにお申し込みください。

申込・問合せ／健康づくり担当



### ヘルスコンダクターとは？

健康の保持・増進や疾病予防のために  
自らが生活の中で実践したり、家族や地域のために  
自主的な活動をする人達のことです。

## 平成19年度 結核健康診断のお知らせ

### 日時

10月1日（月）～10月15日（月）の間

### 場所

町立別海病院・西春別駅前診療所・尾岱沼診療所

○月曜日～金曜日の午前中に実施します。（土曜日・日曜日・祝日を除く）

### 対象

65歳以上の方（別海町に住民登録のある者）

但し、過去6ヶ月以内に胸部レントゲン撮影（肺がん検診等）を受けた方は、対象となりません。

### 検診内容

胸部レントゲン撮影

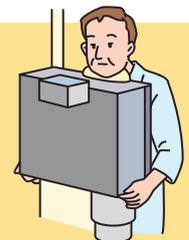
### 受診方法

検診を希望される方は、受診問診票を送付しますので、事前に別海町保健課（町民保健センター）に連絡願います。

### 検診料

無料

問合せ／健康管理担当



# 保健センター からの お知らせ

## 9・10月の 母子保健 業務予定



月	日	曜日	予定内容	場 所	時 間
9月	4	火	母親教室(助産師)	母子健康センター	13:00～15:00
	10	月	乳幼児相談	西春別ふれあいセンター	10:00～11:20
	11	火	母親教室(助産師)	母子健康センター	13:00～15:00
			乳幼児相談	町民保健センター	9:15～11:20 13:00～15:00
	18	火	1歳3ヶ月歯磨き教室	町民保健センター	10:00～11:30
	19	水	1歳半健診・3歳児健診	町民保健センター	*時間は後日個別に連絡します。
	20	木	離乳食教室	町民保健センター	10:30～12:00
	21	金	3ヶ月児こあら教室	町民保健センター	13:15～15:00
	25	火	母親教室(歯科医師)	母子健康センター	10:00～11:30
	27	木	フッ素塗布	尾岱沼地域センター	10:00～11:30
28	金	フッ素塗布	町民保健センター	9:30～11:30 13:00～15:30	
10月	2	火	母親教室(助産師)	母子健康センター	13:00～15:00
	5	金	乳幼児相談	東公民館	10:00～11:20
	9	火	母親教室(小児科医師)	母子健康センター	13:00～14:00
			母親教室(助産師)	母子健康センター	14:00～16:00
			乳幼児相談	町民保健センター	9:15～11:20 13:00～15:00
	11	木	母親教室(歯科衛生士)	母子健康センター	10:30～12:00
12	金	乳幼児相談	西春別ふれあいセンター	10:00～11:20	

# 元気 未来っ子

## 1歳6ヵ月健診

8月8日 町民保健センターで撮影  
( )内は保護者名  
※承諾された方のみ掲載しています。



石田 彩翔くん  
(隆)



森 穂希くん  
(勝人)



水足 透子ちゃん  
(淳)



大和田健太郎くん  
(暁)



山下さくらちゃん  
(毅)



瀬下 朝陽くん  
(陽介)



溝口 璃空ちゃん  
(健)

# 9月の診療案内

受付時間 (午前) 8:15 ~ 11:00  
 (午後) 12:30 ~ 15:00  
 診療開始 (午前) 9:00 ~  
 (午後) 13:30 ~

病院敷地内は  
 全て禁煙です。



診療科目	診療時間	月	火	水	木	金	備 考	
内 科	午前	1診	今 村	本 間	今 村	本 間	今 村	秋野(毎週木曜日午前:市立根室病院へ派遣) 本間(毎週水曜日午前:市立根室病院へ派遣) 火・木曜日の2診は検査業務終了次第始めますので診療開始が遅れます。 一部診療体制が変更となっておりますので下欄もご確認下さい。 毎月第2、第4月曜日です。 (今月は第4月曜日が祝日のため10日のみです。) 受付時間は17時15分~18時30分です。 診療開始は17時30分からです。
		2診	秋 野	今 村	—	今 村	秋 野	
	午後	1診	本 間	秋 野	秋 野	今 村	本 間	
		2診	禁煙外来 秋 野	—	—	—	—	
	夜間診療	—	—	内科医	—	—		
外 科	午 前	曾ヶ端	曾ヶ端	曾ヶ端	曾ヶ端	曾ヶ端		
産婦人科	午 前	山 内	山 内	山 内	山 内	山 内		
小 児 科	午 前	山 本	山 本	山 本	山 本	山 本	【木曜日の午後について】 ●一般診療は休診です。 ●予防接種の受付は13時30分からお願致します。	
	午 後	山 本	山 本	山 本	予防接種	山 本		
精 神 科	午 前	—	浮 田	—	—	—		
	午 後	—	浮 田	—	—	—		

## ●出張医による診療科

診療科目	診 療 日	診療時間	派遣医師	派 遣 元	備 考
耳鼻咽喉科	10日	月 午前 午後	坪田 大医師	札 幌 医 大	
	11日	火 午前			
	25日	火 午前 午後	新谷 朋子医師	札 幌 医 大	
	26日	水 午前			
皮 膚 科	13日	木 午前 午後	澤田 光男医師	札 幌 医 大	木曜日の診療開始は午前10時30分からになります。
	14日	金 午前			
	27日	木 午前 午後	菊地 梨沙医師	札 幌 医 大	
	28日	金 午前			
小児神経科	14日	金 午前 午後	舘 延忠医師	札 幌 医 大	毎月1回の診療です。
脳神経外科	28日	金 ー 午後	高橋 義男医師	とまこまい脳神経外科病院	次回以降の予定は11月16日、1月25日、3月21日です。
眼 科	5日	水 午前	仲 昌彦医師	町立中標津病院	他の病院の眼科に通院中の方が町立別海病院の眼科を受診される場合には、 <b>通院中の病院の紹介状をご持参して下さい。</b> また、町立別海病院では次の治療等では受診できませんのでご注意下さい。 ①白内障手術等の入院が必要な手術 ②コンタクトレンズの処方 ③3歳児健診後の精密検査
	12日				
	19日				
	26日				
乳 腺 外 来	7日	金 ー 午後	九富 五郎医師 大村 東生医師	札 幌 医 大	予約が必要です。 お問い合わせ、ご予約は外科外来で受付しております。 (電話受付時間~午後1時30分から午後5時まで)
	21日				

出張医による診療科は、天候等の理由により診療開始が遅れる場合や休診となる場合もございますのでご了承願います。

### 内科外来からお知らせ

9月17日から21日までの診療体制は、本間医長不在のため次のとおり変更となります。

18日/午前 今村 19日/午前 今村  
 午後 秋野 午後 秋野  
 20日/午前 今村 21日/午前 今村、秋野  
 午後 今村 午後 秋野

### 診療開始時間について

外来の診療は午前8時15分から受付を開始しておりますが、診察前の検査やカルテの準備等のため診療開始は午前9時からとなっておりますのでご理解とご協力をお願い申し上げます。

# ごみ出し ニュース

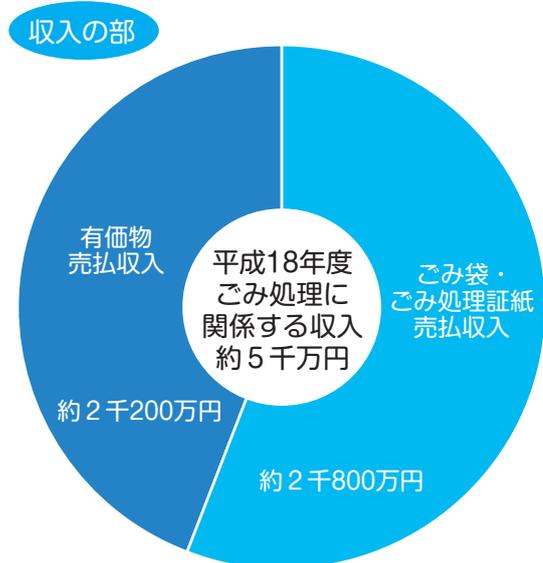
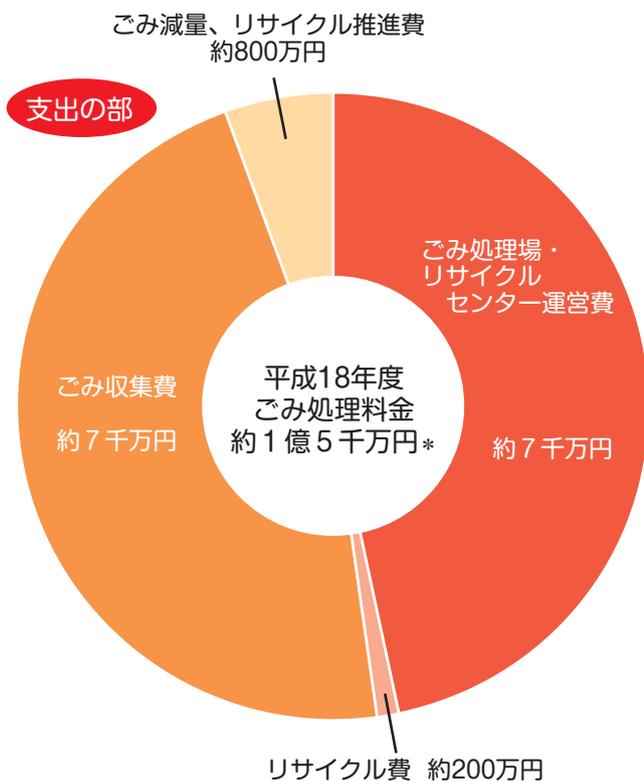
第56号

問合せ／町民課町民生活担当  
(内線1212)

## 別海町のごみを処理するのにかかるお金はいったいいくら？

皆さんは別海町で出されたごみが処分されるまでにいったいどのくらいのお金がかかっているか知っていますか？平成18年度では別海町全体でなんと約1億5千万円もお金がかかっています。ごみを環境に安全な形で処理するまでにはどうしても色々な人の手とたくさんのお金がかかります。ご存知かもしれませんが、実は、みなさんが分別して出したごみを集め、リサイクルをするのにもお金がかかっています。

もちろん、分別収集したごみの中から売れるものは売って収入にしたり、ごみ袋を有料化することでごみ処理費用の一部をみなさんに負担してもらったりしていますが、そのお金もごみ処理にかかる金額に比べると平成18年度では約3分の1程度となっています。足りないお金はみなさんが納めている税金などの公金からまかなわれているのです。



\*このごみ処理費用には根室北部廃棄物処理広域連合の負担金は含んでいません。

## ごみ処理のお金を減らすには

ごみを出すにもお金がかかり、ごみをリサイクルするのにもお金がかかるということは一体どうすれば良いの？と、不安になったみなさん。ごみ処理料金を減らすためには方法は一つしかありません。答えは「ごみをなるべく出さないこと」。マイバックを持って買い物に出かけたり、お店の過剰包装を断ったり、必要の無いものは買わないようにし、どうしてもごみが出てしまう場合にはリサイクルできるよう正しい分別で出すようにすることです。少しずつでも始めてみませんか？

\*前号のごみ出しニュースの「西春別連合町内会」というのは「西春別前連合町内会」の誤りです。訂正してお詫びいたします。

# べつかい産 いただきます～す!



中西別 今西 榮子さん

## カマンベールチーズフライ



### 材料

カマンベールチーズ…… 1個  
小麦粉……………適量  
卵……………1個  
パン粉……………適量

### 【作り方】

- ① カマンベールチーズを4～6等分に切る。
- ② カマンベールチーズに小麦粉、卵、パン粉を順番につけ、これを二度繰り返す。
- ③ ②を油で揚げる。

温がうちに食べるとより美味しく、コーヒーやワインに合います。

### 表紙の説明

7月27日、JAべつかい青年部が主催する北都プロレス公演の一環で、試合を行うプロレスラーが保育園、柏の実学園、特別養護老人ホームを表敬訪問しました。写真は保育園を訪問したときのもので、JAべつかい青年部長の臼井貴之さんは「牛乳をいっぱい飲んでレスラーのように丈夫になって欲しい」と話していました。



### アイスコーヒー

◆10月1日からの郵政民営化に伴い、広報の「郵便局のミニレター」のコーナーが初めて終了となりました。このコーナーが初めて広報に掲載されたのは昭和56年の9月号で、「新郵便年金」がスタートしたことをお知らせしていました。最初は毎月4月号から毎月7月号まで続いていました。国鉄に続き郵便局も民営化されるのは時代の流れなのでしょうが、少し寂しい気がします。

◆9月1日は1923年9月1日に発生した関東大震災に因んで防災の日です。別海も地震が多くて、地震による津波警報や注意報がよく出ていますよね。「到達した津波は10cmでした」などの報道を見ると、「10cmの津波なんてたいしたことないや」と思ってしまうんです。でも、普通の波と津波では、同じ高さでも威力がぜんぜん違って海に入っていると10cmの津波でも立ってられないくらい強い強さがあるそうです。地震が多く慣れっこになりがちですが、日頃の準備と地震発生時の警戒は怠らないようにしましょう!

(Tetsuyasu)